



検査内容変更及び受託中止項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

さて、この度下記の受託項目につきまして、検査内容の変更及び検査の受託中止をすることとなりましたのでご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

謹白



● 検査内容変更項目

依頼コードNo.	項目名
6139	TRACP-5b (酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ)
897	トキソプラズマ抗体IgG
898, 3898(新生児用)	トキソプラズマ抗体IgM
3553	アプリンジン
1851	IL-5 (インターロイキン-5)
5892	IFN- γ (インターフェロン- γ)
4245	IFN- γ 産生能(インターフェロン- γ 産生能)

依頼コードNo.	項目名
5341	プラダー・ウィリ症候群(15番染色体)
5342	アンジェルマン症候群(15番染色体)
7321,56818	BCL6 (3q27転座)
4406	抗SS-A/Ro抗体(オクタロニー)
4407	抗SS-B/La抗体(オクタロニー)
717	アスペルギルス抗体 (CF)

変更日 2010年10月4日(月) 受付分より

● 検査の受託中止

依頼コードNo.	項目名
3005	17 α -ヒドロキシプロジェステロン(17 α -OHP)
5229	特異的Ig-E セキセイインコ血清蛋白(略号:e79)

依頼コードNo.	項目名
8818	一般細菌感受性薬剤 スルベニシリン(SBPC)
8990	一般細菌感受性薬剤 テリスロマイシン(TEL)

最終受託日 2010年9月30日(木) 受付分まで

検査内容の変更

《変更日：2010年10月4日(月) 受付分より変更》

● TRACP-5b(酒石酸抵抗性酸ホスファターゼ)

(依頼コードNo.6139)

TRACP-5bにつきまして、試薬メーカーより、女性の基準値をYAM値(若年成人平均値)に変更する旨の連絡がございました。

その趣旨は、①閉経後女性基準値には骨量減少症患者、骨粗鬆症などの代謝性骨疾患の患者が含まれており、好ましくないこと。②日本骨粗鬆症学会「骨粗鬆症診療における骨代謝マーカーの適正使用ガイドライン(2004年版)」において使用される基準値に相当する健常閉経前女性(30～44歳)値をYAM値として用いる。とのことです。

つきましては弊社におきましても試薬メーカーの設定に準じて女性基準値を下記のように変更させていただきます。

尚、この変更に伴う測定方法、報告単位等の変更はございません。

YAM (Young Adult Mean : 若年成人平均値) :

健常閉経前女性(30～44歳)で確立された、平均±1.96SDの範囲の値。

	新	従来
基準値	男性:170～590 mU/d ℓ 女性(YAM):120～420 mU/d ℓ	男性:170～590 mU/d ℓ 閉経前女性:120～440 mU/d ℓ 閉経前女性(30～44歳):120～420 mU/d ℓ 閉経後女性:250～760 mU/d ℓ

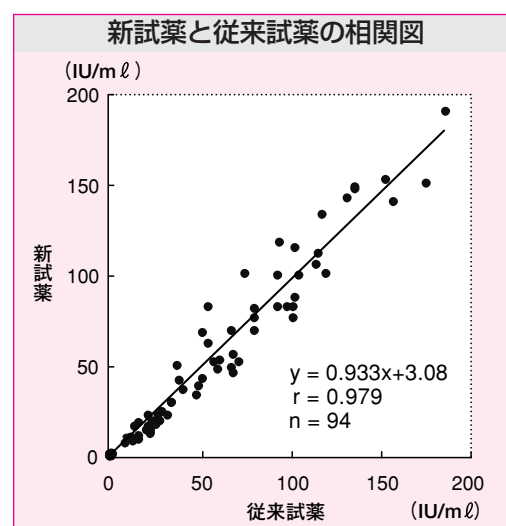
【参考文献】 西沢良記, 他: 医学と薬学, 54(5): 709-717, 2005.

● トキソプラズマ抗体IgG

(依頼コードNo.897)

従来試薬販売中止のため測定試薬を同一メーカーの新試薬に変更させていただきます。

尚、この変更に伴う測定方法、基準値・報告単位等の変更はございません。

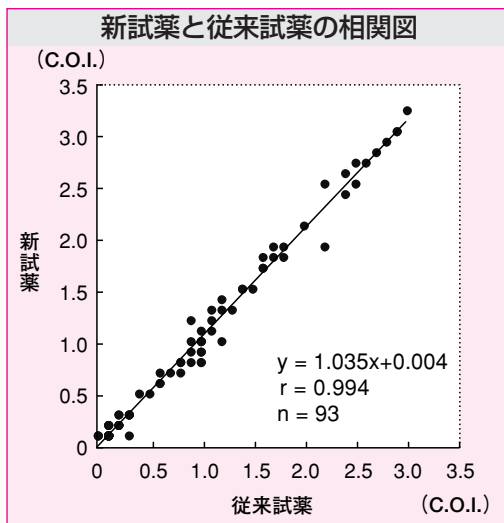


自社検討資料

● トキソプラスマ抗体IgM

(依頼コードNo.898, 3898 (新生児用))

従来試薬販売中止のため測定試薬を同一メーカーの新試薬に変更させていただきます。
尚、この変更に伴う測定方法、基準値・報告単位等の変更はございません。

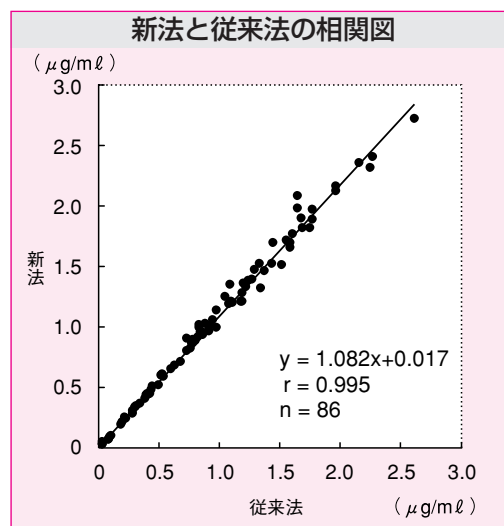


自社検討資料

● アプリンジン

(依頼コードNo.3553)

精度向上を期し、測定方法を変更させていただきます。
この変更に伴い、検体必要量の変更をさせていただきます。
尚、基準値・報告単位等の変更はございません。



自社検討資料

	新	従来
測定方法	LC/MS/MS法	HPLC法
検体必要量	血清または血漿 0.2mℓ	血清または血漿 0.3mℓ

【測定方法の参考文献】 福井啓祐、他：JJSHP:24(11):53-55, 1988.

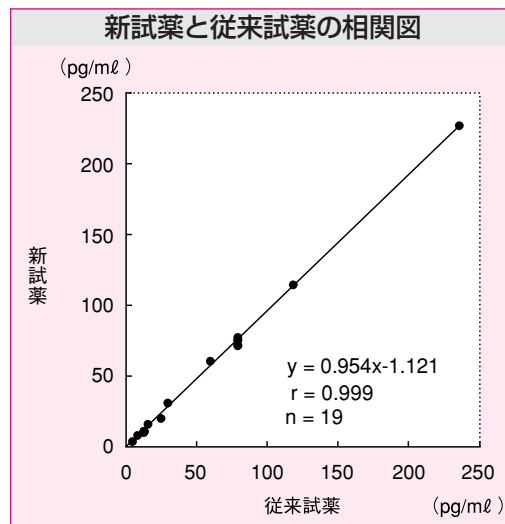
● IL-5 (インターロイキン-5)

(依頼コードNo.1851)

従来試薬販売中止のため測定試薬を同一メーカーの新試薬に変更させていただきます。

この変更に伴い、依頼コード・基準値・報告範囲を変更させていただきます。

尚、測定法、報告単位等の変更はございません。



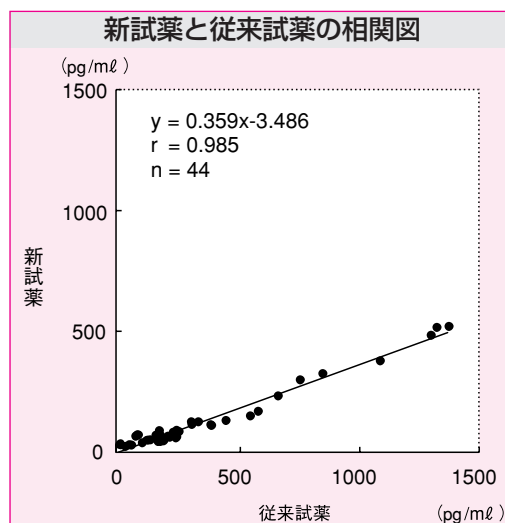
自社検討資料

	新	従来
依頼コード	1373	1851
基準値	4未満 pg/mℓ	8未満 pg/mℓ
報告範囲	4未満,4~最終値 pg/mℓ	8未満,8~最終値 pg/mℓ

● IFN- γ (インターフェロン- γ)

(依頼コードNo.5892)

従来試薬販売中止のため測定試薬を変更させていただきます。
 この変更に伴い、基準値・報告範囲を変更させていただきます。
 尚、測定法、報告単位等の変更はございません。



自社検討資料

	新	従来
基準値	7.8未満 pg/m ℓ	15.6 未満 pg/m ℓ
報告範囲	7.8未満, 7.8~最終値 pg/m ℓ	15.6 未満, 15.6~最終値 pg/m ℓ

【測定方法の参考文献】 Takegoshi, K.et al:Hepatol. Res, 29(2):81-88, 2004.

● IFN- γ 産生能 (インターフェロン- γ 産生能)

(依頼コードNo.4245)

従来試薬販売中止のため測定試薬を変更させていただきます。
 この変更に伴い、基準値・報告範囲を変更させていただきます。
 尚、測定法、報告単位等の変更はございません。
 この変更に伴う新試薬と従来試薬の相関はIFN- γ と同じです。

	新	従来
基準値	設定せず	16.2~358.0ng/m ℓ
報告範囲	0.8未満, 0.8~最終値 ng/m ℓ	0.1未満, 0.1~最終値 ng/m ℓ

● プラダー・ウィリ症候群（15番染色体）

（依頼コードNo.5341）

● アンジェルマン症候群（15番染色体）

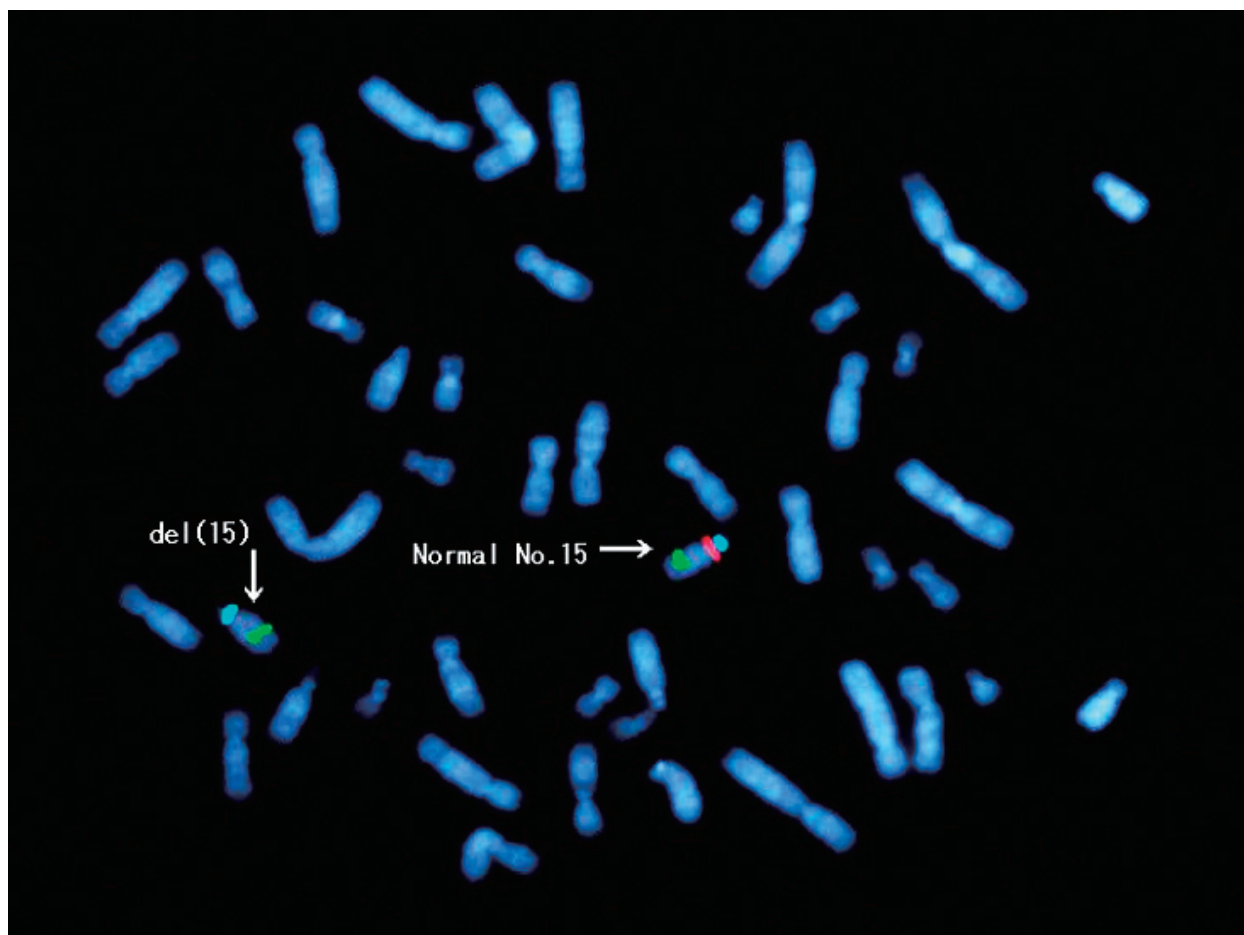
（依頼コードNo.5342）

従来試薬販売中止に伴い、測定試薬を同一メーカーの新試薬に変更させていただきます。
新試薬では3色の蛍光色素を用い、対象領域が見易くなります。

プラダー・ウィリ症候群（15番染色体）

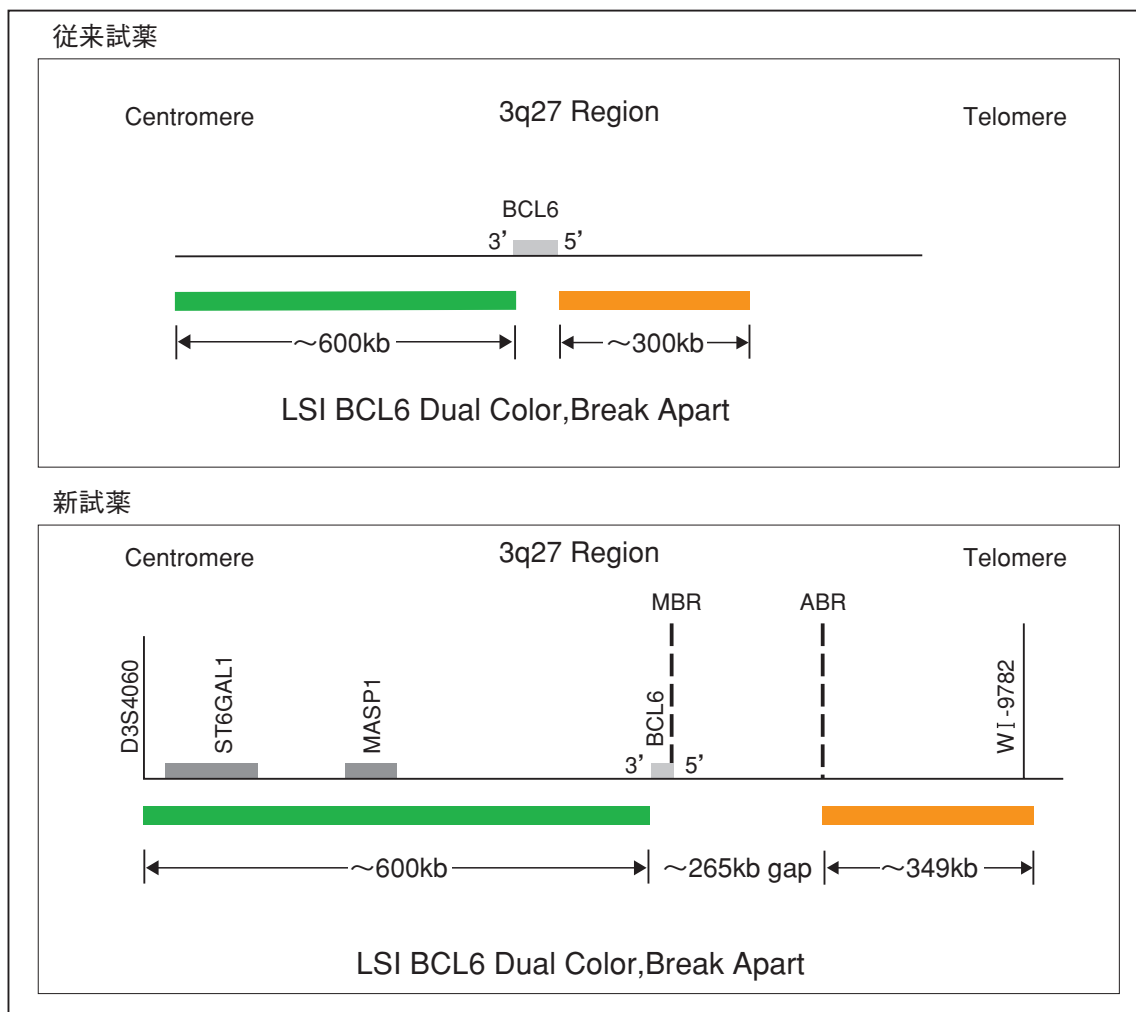
アンジェルマン症候群（15番染色体）

報告画像見本



従来試薬販売中止に伴い、測定試薬を同一メーカーの新試薬に変更させていただきます。
 新試薬は、Grade 3A Follicular lymphomaのABR (Alternative Breakpoint Region) で切断されるサブタイプにも対応できる改良がされております。

BCL6 (3q27転座)



【測定方法の参考文献】

Tapinassi ,C et al: Cancer Genet. Cytogenet, 172(1):70-73, 2007.

● **抗SS-A/Ro抗体（オクタロニー）**

（依頼コードNo.4406）

この度、本検査項目の測定試薬を変更させていただきます。
 この変更に伴い、検体必要量を変更させていただきます。
 尚、基準値・測定方法等の変更はございません。

		新 試 薬		計
		陽 性	陰 性	
従来試薬	陽 性	47	0	47
	陰 性	0	120	120
計		47	120	167
検体数	n=167			
陽性一致率	100% [47例/47例]			
陰性一致率	100% [120例/120例]			
全体一致率	100% [167例/167例]			

自社検討資料

	新	従来
検体必要量	血清 0.2m ℓ	血清 0.3m ℓ

【測定方法の参考文献】 平形 道人：医学のあゆみ，199(5)：313-320，2001

● **抗SS-B/La抗体（オクタロニー）**

（依頼コードNo.4407）

この度、本検査項目の測定試薬を変更させていただきます。
 この変更に伴い、検体必要量を変更させていただきます。
 尚、基準値・測定方法等の変更はございません。

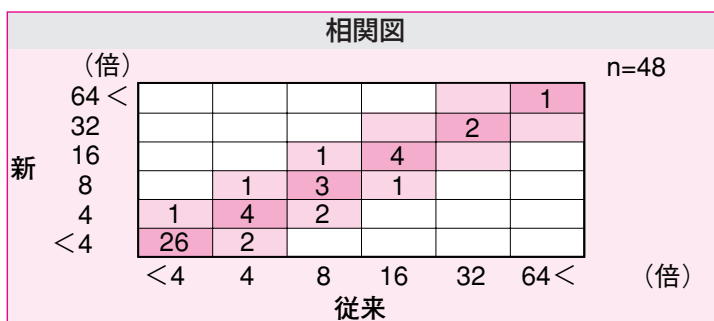
		新 試 薬		計
		陽 性	陰 性	
従来試薬	陽 性	45	0	45
	陰 性	0	120	120
計		45	120	165
検体数	n=165			
陽性一致率	100% [45例/45例]			
陰性一致率	100% [120例/120例]			
全体一致率	100% [165例/165例]			

自社検討資料

	新	従来
検体必要量	血清 0.2m ℓ	血清 0.3m ℓ

【測定方法の参考文献】 平形 道人：医学のあゆみ，199(5)：313-320，2001

この度、本検査項目の測定を自社測定に変更させていただきます。
 これに伴い、検体必要量・検体の保存方法・所要日数を変更させていただきます。
 尚、基準値・測定方法等の変更はございません。



自社検討資料

	新	従来
検体必要量	血清 0.3mℓ	血清 0.5mℓ
検体の保存方法	冷蔵	凍結
所要日数	3~5日	5~8日

【測定方法の参考文献】 浜本 恒男:日本臨床, (増刊号57):235-237, 1999.

検査の受託中止

《最終受託日；2010年9月30日（木）受付分まで》

測定試薬販売中止に伴い、下記検査項目の検査受託を中止させていただきます。

ご愛用いただきました先生方にはご迷惑をお掛けしますが、事情ご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

依頼コードNo.	受託中止項目	関連項目名
3005	17 α -ヒドロキシプロジェステロン (17 α -OHP)	
5229	特異的Ig-E セキセイインコ血清蛋白 (略号：e79)	特異的Ig-E セキセイインコ羽毛 (略号：e78) (依頼コードNo.5228)
8818	一般細菌感受性薬剤：スルベニシリン (SBPC)	
8990	一般細菌感受性薬剤：テリスロマイシン (TEL)	